



だての郷通信

ひびき 令和3年12月号

発行 / 社会福祉法人あぶくま福祉会 生活介護事業所 **だての郷**

〒960-0657 伊達市保原町字中瀬町 100 TEL024-576-7799 FAX024-576-7815

12月の主な行事

- 12月 6日(月)～9日(木) ミニドライブ週間
- 11日(土) 土曜利用日
- 15日(水) 報奨金支給
- 16日(木) ジュース購入日
- 22日(水) 誕生会
- 24日(金) クリスマス会
- 28日(火) 利用者忘年会・仕事納め式
- 29日(水)～1月3日(月) 年末年始休業

12月生まれの皆さん

お誕生月おめでとうございます

浅野 恵美さん

誕生月おめでとうございます！

12月22日に誕生会を行います。お楽しみに。

まちなかの秋を楽しむ！

秋の歩こう会



街中を歩く長距離コースの皆さん

11月2日火曜日と4日木曜日の2日間かけて、秋の歩こう会を行いました。新型コロナウイルス禍になって例年行っていた行事が中止している中、県の非常事態宣言やまん延防止期間の解除により今回実施することができました。

初日は午前中に長距離コース(約6.3km)と短距離コース(大泉公園内散歩3km)、午後は短距離コースの二組目がそれぞれ出かけました。午前の長距離コースは保原町東方面に向かって保原高校まで歩き、帰りは猫川神社を参拝し、あぶくま食品工場を通るルートに10人の利用者さんが最初から歩いて参加しました。町中の秋の景色を見ながら普段と違う風景を堪能しました。午前の短距離コースは大泉保原総合公園まで車で向かい、公園内を散歩して来ました。公園内の樹木の紅葉や公園を利



用する人たちの活動を見ながら歩きました。引き続き初日の午後は、短距離コース二組目が午前と同じく大泉保原総合公園を歩いて来ました。2日目の11月4日は午後に行き、大泉保原総合公園内の短い距離を散歩して来ました。この日も2日の午後と同じように紅葉を見たり、パークゴルフ利用者の様子を見ながら散歩しました。

全コースともコース途中、休憩時には自販機で飲み物を購入し、施設から頂いたお菓子を食べて、小休止を取りながら歩きました。

各回とも好天に恵まれ、利用者さんたちは楽しく秋を満喫することができました。



楽しそうに歩く利用者さんたち（このページの写真すべて）

火災予防運動を前に避難訓練



火災予防のお話を聞く利用者さんたち



水消火器を体験する利用者さんたち

11月5日午後、ほどはら授産所とだての郷の利用者、職員の合同避難訓練を行いました。当日は、だての郷厨房から出火した想定で、職員による119番通報訓練、施設から外の安全な場所へ避難する訓練を行いました。避難の様子は伊達地方消防組合から派遣された職員に見ていただき、訓練の評価を受けました。

避難が終了し、両施設利用者さんたちがだての郷の広場に集合し、消防組合職員の火災予防ミニ講話を聞き、火災予防の意識を高めました。続いて水消火器を使った初期消火の訓練を行い、利用者さんたちが消火体験をしました。訓練のあと消防広報車の前で両施設利用者さんの記念写真の撮影を行いました。



消防広報車の前で記念写真を撮りました

11月9日から15日までの秋の火災予防運動を目前に、火災を想定したタイムリーな避難訓練となりました。

今年は「おうち時間 家族で点検 火の始末」がスローガンになっています。施設での避難訓練の体験を生かし、ご家庭に帰ってからも火の用心に心がける大切さを学ぶことができました。

10月生まれと11月生まれの皆さんの 誕生会それぞれ開く！



10月生まれの皆さん、鈴木康展さんと井上美和さん

10月28日には10月生まれの利用者さんを祝う誕生会を行いました。

10月は、鈴木康展さんと井上美和さんの誕生月でした。職員のリードで♪ハッピーバースデーを歌い、ハロウィンケーキをいただいて2人のお祝いをしました。つどいでは2人へのインタビューコーナーもあり、楽しいひと時となりました。みなさん、おめでとうございます。



お祝いのケーキをいただく利用者さんたち



インタビューを受ける鈴木康展さん



11月生まれの皆さん、左から原啓さん、佐藤実さん、山口美保さん

11月24日、11月生まれの利用者さんを祝う誕生会を行いました。11月は、山口美保さん、佐藤実さん、原啓さんが誕生月でした。10月の会と同様に♪ハッピーバースデーを歌い、ゼリーをいただいて3人のお祝いをしました。つどいでは3人へのインタビューコーナーもあり、楽しいひと時となりました。みなさん、おめでとうございます。



お祝いのゼリーをいただく利用者さんたち



インタビューを受ける佐藤実さん

虐待防止と人権擁護に関する 職員研修実施



畠先生のお話しを真剣に聞く研修参加職員

11月5日、当法人だての郷・ほどはら授産所・グループホームスクラムの職員を対象に、利用者さんへの虐待防止・人権擁護に関する研修会をほどはら授産所で行いました。

当日は、ふくしま基幹相談支援センター相談支援専門員 畠 一真氏を講師に迎え、虐待の定義、利用者さんへの接し方などの講話のあと、5グループに分かれ研修事例をもとに討議の時間が設けられ、利用者さんへの心くばり、人権を守る言葉かけや支援の仕方について話し合い、利用者さんの人権擁護・虐待防止の理解を深めました。

新規採用職員紹介

だての郷に新たな支援職員として野村光子さんを11/1付けで採用いたしました。皆さんどうぞよろしくお願いします。

よろしくお願いします



だての郷
支援員 野村光子さん

朝・晩の冷え込みだけでなく日中も冷たい風が吹くようになり、秋から冬となり寒い日が増えてきています。新型コロナ感染状況も今は落ち着いていますが、またいつ拡大するか予測できず、まだまだ感染対策をお願いしているところです。

11月1日付けで生活支援員となり、勤め始めて1か月がたちました。まだまだ慣れない事、戸惑うこと事が多くあります。支援員は今までしてきた仕事と全然違う職種ですので、行き届かないことあり力不足のはずですが、利用者の皆さんは笑顔と優しさで接してくれています。

最初の頃は利用者さんの目の前のことしか出来なかったのですが、少し周りを見ることができるようになりました。普段の生活や歩こう会、ミニドライブなどの行事で利用者さんの色々な面を見、知ることが楽しみになってきています。

私は利用者さんとの支援、関わり方で戸惑い、思うようにできないことが多いのですが、先輩方は一人一人の接しかたが違い、利用者にどう話して理解してもらうか、皆さんに楽しく快適に過ごしてもらおうなど自然に出来ていて、教えられ見習うべき事ばかりです。

まだまだ経験が浅く未熟な私ですが、少しでも早く先輩方のように利用者さんに寄り添い、支えとなり信頼される支援員になれるように努力していきたいと思っていますので、今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

ハロウィンで仮装 楽しむ



10月29日昼休みの時間を利用して、ハロウィンの集いを開きました。ハロウィンはキリスト教徒の行事で、亡くなった方の魂がこの世に戻ってくるといふ日本のお盆に似た行事で、この世とあの世を行き来できるお化けの姿になって亡くなった方を偲んでいるといわれています。



今回、だての郷の利用者さんたちに、お化けに扮してもらいハロウィンを体験し、楽しいひと時を過ごしました。利用者さんの中には積極的にオバケ役になってくれる方やオバケに驚いたり、普段とは違った一面を見せてくれました。外出行事を自粛している中、短い時間ではありましたが代替活動としてハロウィン体験ができ、有意義なお昼休みになりました。



お面や飾り物を身につけ仮装を楽しむ利用者さんたち
(左写真6枚)

実習生だての郷の活動を体験！



分解作業の合間にハイポーズ！期間中だての郷の活動を体験しました。

大笹生支援学校高等部2年の高橋直翔さんが11月8日から11月12日の5日間、同校後期現場実習生としてだての郷を利用しました。

前期に引き続き2回目で初日から慣れた様子で活動に取り組みました。実習期間中は学校の先生のサポートも受けながら、だての郷の活動の流れに沿って元気に過ごしていました。

だての郷での体験を今後の学校生活と進路に役立ててもらえればと思います。

このコーナーは、給食委託業者の(株)メフォス福島支店佐藤係長さんの食育コラムです。今回は、冬至に食べる運盛り野菜を教えてくださいました。来年の運だめしと健康づくりに役立ててください。

12月

冬の七草



株式会社メフォス福島第一事業部
福島支店第2課係長 佐藤 久美

ビタミン摂取とリラクゼーション 運盛り野菜のおはなし

今年も残すところあとわずかになりました。1年の締めくくりである12月は何かと忙しく、寒さも一層厳しくなってくる時期です。栄養と睡眠をしっかりとり体調管理をしましょう。



～1年で夜が最も長く昼が短い日～ 今年の冬至は12/22です。冬至にかぼちゃ/かぼちゃは夏野菜ですが、冬まで長期保存が出来る野菜で、野菜が不足する冬に食べることでビタミン等多くの栄養が摂れます。厳しい冬を元気に乗り切る知恵です。



冬至にゆず湯/香りが強いものには邪気が寄ってこないという考えと、実るまでに長い年月がかかるため、長年の苦勞が実りますようにという願いと、もともとカラダを温める効果がある柚子とその香りでリラクスタイムを過ごしてみてもいかがでしょうか。



冬至を境に昼の時間が少しずつ長くなる事から運を盛り返すとも言われ、かぼちゃ(なんきん)・れんこん・にんじん・だいこんなど、『ん』のつく野菜を『運盛りの野菜』と言うそうです。

その中で、冬至の七草と呼ばれる野菜があります。『ん』が2つ付いていて、たくさんの運が呼び込めると言われています。

- | | |
|------------------|---------------------------|
| • 南京 なんきん (かぼちゃ) | • 蓮根 れんこん |
| • 人参 にんじん | • 銀杏 ぎんなん |
| • 金柑 きんかん | • 寒天 かんてん |
| • 饅頭 うんどん (うどん) | ※語呂合わせでうどんも野菜にしているとの説がある。 |

冬至の日に無病息災を願いながら『ん』のつく食材を食べて、寒い冬を乗りきりましょう！そして皆様、良いお年をお迎えください。来年もよろしくお祈りします。

社会福祉充実計画で、授産所の 農耕園芸ハウス整備進める



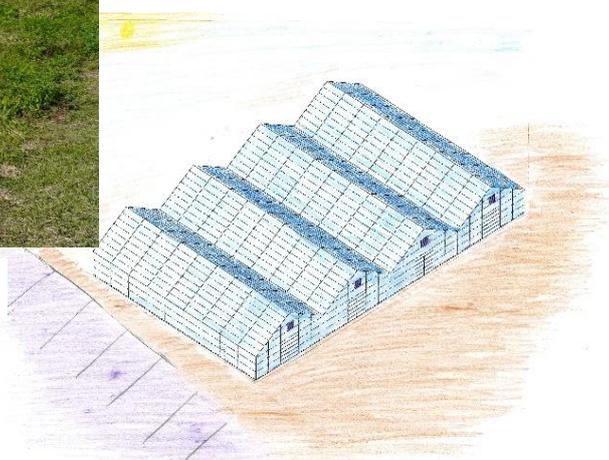
造成工事が始まったハウス建設予定地

社会福祉法人 あぶくま福祉会では、本年8月から社会福祉充実計画事業である、新しい大型ハウス4連棟と、移設ハウス1棟の建設と駐車場整備工事を進めています。

大型ハウスの建設については、ほどはら授産所の既存ハウスを集約し、農耕園芸班利用者さんの働く環境をより良いものにし、生産性向上を図ることが目的であり、駐車場の整備は、両施設内に入出入りする車輛を制限し、利用者さんの活動の安全確保を目的にしています。

建設場所は、ほどはら授産所の南側の土地で、社会福祉充実計画の中で土地を購入し、現在造成工事が行われています。造成工が進む過程と同時に、大型ハウスの建設工事に入ることになっています。完成は来年3月の予定です。

現場には工事業者の大型トラックや重機等が入り込んでいますが、施設利用者さんの活動や近隣住宅の皆様には気をつけて行っております。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



ハウスと駐車場完成予想図

編集後記 いつも給食でお世話になっているメフオスの佐藤さんから玉稿をいただきました。冬至に食べるものは冬至かぼちゃと決まっていますが、ほかにも「ん」のつく野菜もだったんですね。ありがとうございました。▼新型コロナウイルス感染症陽性者が急減し、世の中に安心感が漂っていましたが、新たな変異株「オミクロン株」が出現しました。引き続き感染拡大予防対策を続けていきたいと思っております。よろしくお祈りいたします。▼今年も残り1か月を切ってしまいました。今年を振り返ると、新型コロナ感染予防のワクチン接種を施設で行えたこと、個別送迎が西回りから開始したこと、春と秋に歩こう会が出来たこと、社会福祉充実計画でハウス増設に向け工事が始まったことなど明るいニュースがありました。▼「来年はもっといい年に・・・」といってもウィズコロナの生活はまだ続きます。感染の脅威は収まりませんので、年末年始休暇はご家庭でゆっくり過ごし、良いお年をお迎えいただければと思います。来年もよろしくお祈りいたします。(M)